

ダムカード配布、ダム及び河川施設の一般開放の 一時休止期間を4月末まで延長します

札幌開発建設部は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から、ダムカードの配布、ダム及び河川施設（学習交流施設等）の一般開放の一時休止期間を延長します。

今般の新型コロナウイルス感染症対策に関しまして、感染拡大を防止する観点から、2月28日以降、ダムカードの配布、ダム及び河川施設（学習交流施設等）の一般開放を一時休止しているところですが、引き続き、国内の感染拡大を回避するため、一時休止の期間を4月末までを目処に延長します。

なお、ダムカードの配布、一般開放の再開については改めてお知らせします。

<ダムカード配布休止のダム>

豊平峡ダム（一般車両冬期通行止中）、定山溪ダム、漁川ダム、夕張スーパーダム（川端ダムを含む）、桂沢ダム、新桂沢ダム、滝里ダム、金山ダム

<一般開放休止のダム及び河川施設> ※施設周辺の屋外は除きます

- ・豊平峡ダム（一般車両冬期通行止中）、定山溪ダム、漁川ダム、夕張スーパーダム（川端ダムを含む）、桂沢ダム、新桂沢ダム、滝里ダム、金山ダムの各管理所庁舎
- ・砂川遊水地管理棟、北広島河川防災ステーション

※現在冬季閉館中の定山溪ダム資料館（ダム下流園地）、豊平峡ダム資料室、滝川地区地域防災施設（川の科学館）、石狩地区地域防災施設（川の博物館）は、4月末までを目処に引き続き閉館します。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

河川整備保全課 課長 武井 正明（電話番号 011-611-0340 ダイヤルイン）

上席治水専門官 大谷 英樹（電話番号 011-611-0340 ダイヤルイン）

札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>

